

**中心市街地
歩きたくなるような整備を**

議員 中心市街地の在り方については、JR高槻駅南地区の再整備具体案に合わせて検討する必要があります。まちの玄関口から続く中心市街地の各エリアが、個性を持ち、歩きたくなるような整備が重要と考えますが、市の見解を伺います。

市長 現在、JR高槻駅南地区では、権利者等が再整備に向けた検討を重ねられており、当該地区が、にぎわいと魅力ある都市空間として整備されることにより、周辺地区の更なるにぎわいの形成や活性化に寄与するものと考えています。

健康医療先進都市に向けて

議員 健康医療先進都市の確立を目指すということは、本市の特色である医療環境を生かしたまちづくりを更に推進し、健康で幸せに暮らしていける高槻市を



▲初期救急を担う高槻島本夜間休日応急診療所

目指すという決意と感じていますが、見解を伺います。

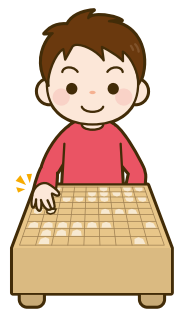
市長 救急医療の分野では、救命救急センター機能が大阪医科薬科大学病院に引き継がれ、初期救急を担う高槻島本夜間休日応急診療所を新築移転し、二次救急については、市域全体で市民の命を守る医療体制を確保しています。

この充実した医療基盤と質の高い医療が受けられる本市の魅力をもっと発展させ、健康医療先進都市として、市内外に積極的に発信していきます。

**関西将棋会館を生かし
地域経済の活性化を**

議員 移転後の関西将棋会館の来訪者に対し、地域経済活性化のためにも、まちの様々な魅力にもう一歩踏み込んでもらう環境を、今から整備すべきと考えますが、市の見解を伺います。

市長 これまでの本市の地域資源を生かした取り組みに加え、市内の民間事業者が、将棋を軸に商品開発などに取り組まれており、官民協働での好循環が生まれていると認識しています。今後、事業者や関係団体と更なる連携を図り、名人戦開催時に全国的な反響があった勝負ランチ・スイーツのメニューブックを一般向けに配布するなど、将棋を通じた地域経済の活性化に努めていきます。



市民連合議員団

**誇れる未来に向けて発信
日本の高槻に第一手！**

- 永子 隆之 小森 貞之 遠矢家 永子
 - 錦司 信之 森本 吉尾 卓也 吉田 錦司
- ※は発言者

**富田地区のまちづくり
JR高架化の進展は**

議員 富田地区のまちづくりは、JR京都線の高架化がどのように進むのかが大きなポイントになります。大きなポイントになりませんが、事業の進展の考えは。

市長 平成27年度から本市、茨木市、JR西日本とオプザバーの大阪府で構成する勉強会を開始し、府に事業化を要望してきました。令和2年度から府の河川部局も加わり、芥川河川改修との同時施工による事業費削減等のメリットにつ

いて検討を進めており、今年度から富田奈佐原線の整備について検討するため、府の道路部局がオプザバーとして勉強会に参加する予定です。早期に事業の実現が図られるよう引き続き府に強く要望します。

**学校体育館のクーラー
早期導入を**

議員 学校体育館のクーラーについて、早期導入を願いますが、導入計画は。

市長 学校体育館は災害時等に避難所となり、避難される方々の環境改善を図る必要があるため、普通教室、特別教室等に続き、体育館も空調設備の設置を進めます。

学校ごとに体育館の形状等が異なり、それぞれの学校に合わせた設計や工事が求められるため、令和5年度は小学校3校、中学校2校に設置します。また、令和6年度に工事予定の小学校18校、中学校9校の実設計に取り組みます。